

ふれあいネットワーク

あいちの あいちふくし

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会
名古屋市東区白壁一丁目50番地
☎(052)212-5500
編集発行人 安藤 貴康
<http://www.aichi-fukushi.or.jp/>

特集	「人材」から「人財」へ ～人生100年時代を支える福祉職に 求められるスキル～	02.03
■	各地の社協をたずねて	04
■	■ 民生委員 児童委員 活動紹介	05
■	■ 施設紹介	06
■	■ 福祉サービス利用支援センターだより	07
■	■ 福祉生きがいセンターだより	08・09
■	■ 第7回あ・い・ち・ふ・く・し シンポジウム	10
■	■ ミニ福祉検定（問題）	
■	■ 愛知県共同募金会だより	11
■	■ 福祉の保険 ご案内、ご寄付に感謝 ミニ福祉検定（解答）	12

2019.03
no.495

子ども食堂は、つながる／つなげるための第一歩を食において「普通の人」による自発的な取り組みです。開催される地域、運営者、サポートなどによって多種多様であり、食事の提供だけでなく、交流や体験、学習支援など、それぞれ創意工夫をして運営されています。運営資金、開催場所、ボランティアの確保、食中毒対策など、継続への課題もありますが、地域の子どもや高齢者、企業や行政などが関心を寄せています。「あいち子ども食堂ネットワーク」は2017年6月に設立され、県内ブロック別の学習交流会の開催、他の

子ども食堂への訪問・見学などを通じて、お互いに顔の見える交流を重ねています。ネットワークは事務所や専従職員もいない状態ですが、学校、民生委員、自治会、行政、社協、企業、NPOなどと連携して、子ども食堂のさらなる周知を図っています。

さらに、先進事例の視察、子ども食堂サミットなどに参加し、全国の子ども食堂と緊密につながっています。こうした活動を通じて、つながる／つなげる場としての子ども食堂が地域に根づいていくことを目指しています。

あいち子ども食堂ネットワーク 事務局長 成元哲

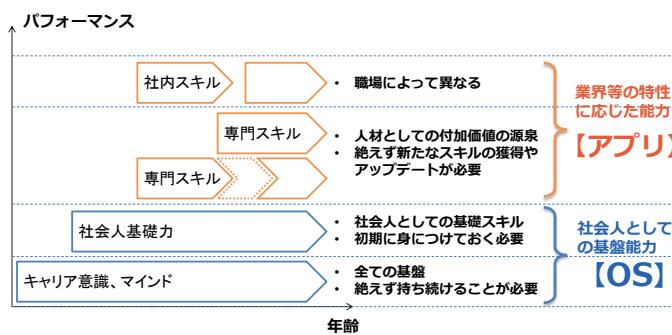


「人材」から「人財」へ 人生100年時代をま

人生100年時代の社会人基礎力

人生100年時代の 社会人基礎力

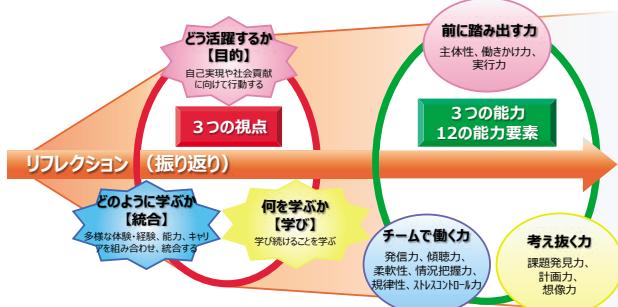
「人生100年時代」に求められるスキル



人生100年時代の働き手は、【アプリ】と【OS】を常に“アップデート”し続けていくことが求められる。

「人生100年時代の社会人基礎力」とは

「人生100年時代の社会人基礎力」は、これまで以上に長くなる個人の企業・組織・社会との関わりの中で、**ライステージ**の各段階で活躍し続けるため求められる力と定義され、社会人基礎力の3つの能力／120能力要素を内容として、力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション（振り返り）しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らキャリアを切りひいていく上で必要と位置付けられる。



出典・経済産業省ホームページ

個人としては自らのキャリアデザインに応じて学び続け、自己成長していくことが必要であり、組織は一人ひとりのキャリア形成を支援する環境の構築や学びの機会の提供等が求められています。

なつており、人材の確保と育成は急務となつています。福祉サービスは人を相手として人によつて行われる専門的サービスであり、担い手である職員の資質能力によつて決定づけられるという特徴があります。したがつて、職員の専門性の向上がサービスの質の向上につながり、組織人としての成長は組織全体の力を高めることにつながります。愛知県社会福祉協議会

福祉人材センター 研修部

福祉人材センターでは、福祉人材の育成、定着のための取り組みとして、本会の基本理念、「あ・い・ち・ふ・く・し（あんしんして・いきいきと・ちいきで・ふつうに・くらせる・しゃかい）」の実現を目指して、福祉・介護ニーズに適応できる人材の養成・定着のために、福祉・介護職員のキャリアパスに応じた資質向上を段階的・体系的に習得することを支援する「キャリアパス対応生涯研修課程」をはじめ、分野別、課題別等、研修内容の充実を図っています」とうです。

研修で学んだことを実践し成果につなげる

研修の成果が出るまでの過程を「反応」「学習」「行動」「成果」に分けて評価する、4レベル評価モデルという概念があります。その過程のうち、「学習」から「行動」への移行が最も難しいことがわかつています。研修で学んだことが現場で実践される、成果が生み出されることを専門用語では「研修転移(Transfer of training)」といいます。研修転移を促す方法としても良く知られているのは、研修参加者の上司が、受講者の学んだ内容について理解し、それを実践できるよう協力的に働きかけることで、研修転移を実現するための大きな要素のひとつになります。例えば、「福祉職員キャリアパス生涯研修課程」では、事前学習・受講後のキャリアデザインシートに「上司「メント」を記載いただき」とを通じて研修参加者の目標やアクションプランなどを法人事業所が参加者に期待すること等を双方で共有

する仕組みになっており、本研修受講後、受講した方の変化により職場に変化が見られたこと等が報告されています。今後、他の研修でも研修での学びを支援していただければ幸いです。これからもご参加いただけますので、研修参加者を私たちと一緒に図つて参ります。今後、他の研修でも研修での学びを支援していただけます。これからもご参加いただけますので、研修を通じて、法人・事業所のみなさまに貢献できるよう努めてまいります。

（参考・引用文献）
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程テキスト
研修開発入門「研修転移 理論と実践」
中原淳・島村公俊・鈴木英智佳
全国社会福祉協議会
ダイヤモンド社

研修転移の主な施策(一部)

Before	研修中	After
<ul style="list-style-type: none"> ・上司 ー自分の実務にどう役立つかを伝える ・研修の案内文(招待状)、コース概要の説明 ーイベント的表現をしない ・事前学習 ー関心、学習意欲を高める ・Afterの仕掛けを設計 ーリマインダ、学習日誌、ブログ、ソーシャルメディア等の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場でどう活用するか考える ・実務と関連する事例を使う ・事業実務と演習の関連性を説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・上司 ー学習したことと事業のつながりを伝える ー参加者が学んだことを職場で活用したらほめる ・参加者 ーリマインダを定期的に送付 ースキルアップ実感を得る職場での経験 ・フィニッシュライン ー学んだことを職場で活用した時点で研修終了

出典：パフォーマンスコンサルティングホームページ

2019(平成31)年度愛知県介護支援専門員 ～専門研修・更新研修・再研修のご案内～

2019(平成31)年度 専門研修・更新研修・再研修の実施予定

研修名	時間数	受講料	実施期間
専門研修課程Ⅰ+Ⅱ	88時間	61,100円	2019年7月～12月
更新研修(実務経験者)			
専門研修課程Ⅰ	56時間	36,000円	2019年7月～9月
専門研修課程Ⅱ			
更新研修 (実務経験者で課程Ⅰ受講済みの方)	32時間	25,100円	2019年9月～12月
更新研修(実務未経験者) 再研修	54時間	34,700円	2020年1月～3月

介護支援専門員証を更新するためには、有効期間満了日までに研修を修了することが必要です。証の更新をせずにケアマネ業務に就くことはできません。

各研修の開催は、年一回のみですので、受講時期を逃してしまうがないようご注意ください。お申込みの詳細は、3月下旬に掲載する本会ホームページにてご確認ください。

各地の
社協を
たずねて



社協と市、地域が二者一体となつて推進する地域福祉計画 〜『地域の出来事を自分事に』地域の基盤づくり〜

碧南市社会福祉協議会

現在碧南市社会福祉協議会では、平成27年度に市と一体となって策定した「第2次碧南市地域福祉計画（平成28年度から32年度までの5ヶ年計画）」の推進に取組んでいます。この計画推進の大きな特徴は、社協と市の担当者が一緒に地域に出向くことにより、それぞれの地域を各担当者が対応しています。



▲cafeちゃのま

具体的には碧南市を6地区に分け、「地域の出来事を自分事に」をスローガンに「地域福祉推進会議（地域住民が話し合つ場）」を開催しています。「この話し合いを重ねたど」「地域での交流」のニーズが高く、地域福祉推進会議とは別に、新たに住民主体の具体的な話し合いや活動が始まっています。



▲親子ふれあいもちつき大会

「『地域の課題』を知る」と、『地域の課題』と対話する」と、その学び合い無くしては『地域』で共に生きていく」とは困難との地域福祉計画策定及び推進のアドバイザーをお願いしている日本福祉大学野尻紀恵准教授の言葉を心の糧に、地域と共に一緒に活動をしていきたいと考えています。



▲地域福祉推進会議



◀こどもと高齢者の交流

七夕祖父母会▶

例えば、区民館で児童と保護者も参加できる「cafeちゃのま」、お店を活用したこどもと高齢者の交流イベント、保育園で七夕祖父母会、おやじの会主催の親子ふれあいもちつき大会の開催等です。

まだまだ駆け出しの地域づくりですが、今、碧南市では、「個をケアするまちづくり」より「地域の基盤づくり」を大切にした取組をしていながらです。

民生委員制度創設100周年記念

「全国モニター調査」に基づく事例学習を開催しました。

民生児童委員会愛知委員会

全国民生委員児童委員連合会では、

では、これを受けて12月14日に事例

広げていくもので

民生委員制度創設100周年記念事業のひとつとして、「社会的孤立」をテーマに「全国モニター調査」を実施しました。また、この調査の結果を活用し、日々地域で活動する民生委員・児童委員のみなさまを応援するため、事例学習の実施を呼びかけています。

では、これを受けた12月14日に事例学習の研修を開催しました。事例学習とは、事例をもとに、グループで「その人はどう考えているんだろう?」「自分だったらどうする?」といったアイデア(工夫、知恵)を出し合い、そのなかで、自らの考え方の幅を

事例学習は専門職が行う「事例検討」のように「こうしておくべきだった」「こうすべき」など、正解を検討したり、支援の方向性を決める場ではなく、「こういう考え方もあるんだ」「この人、こんな気持ちだったんじゃないかな」ということをメンバーと一緒に考え、できるだけ幅広い考え方を出し合ひ、それを仲間と生み出す経験を積んだり、考える練習をするもので、今後、さまざまな事例に接した時に、柔軟に対応できるよう、今の自分がまだ気づいていない考え方を生み出す練習となるよう実施するものです。

今回の研修では、各市町村民児童協

全国モニター調査から分かったこと

- 多くの委員が困難な事例に向き合っている。
- 1期目、2期目という期の浅い委員が全体の6割を占める。
- 2~3割の委員は応援してくれる住民がないと感じている。
- 1期目の委員は7人に1人が、民生委員になつたことを後悔している。
- 課題を抱えた住民との関わり方に悩む委員が多い。
- しかし、その一方で、課題を抱えた住民との関わりにやりがいを感じている。
- 委員活動を続けていくために自分自身の資質の向上を求めている。



- 期の浅い委員を、単位民児協や委員同士で支えることが必要
- 悩みであるとともに、やりがいでもある「課題を抱えた住民との関わり方」についての研修が必要



- 定例会の場を活用し、実施できる研修の仕組みが必要
- その方法の1つとして「事例学習」が有効

事例学習は専門職が行う「事例検討」のように「こうしておくべきだった」「こうすべき」など、正解を検討したり、支援の方向性を決める場ではなく、「こういう考え方もあるんだ」「この人、こんな気持ちだったんじゃないかな」ということをメンバーと一緒に考え、できるだけ幅広い考え方を出し合ひ、それを仲間と生み出す経験を積んだり、考える練習をするもので、今後、さまざまな事例に接した時に、柔軟に対応できるよう、今の自分がまだ気づいていない考え方を生み出す練習となるよう実施するものです。

全民児連では、「こうした事例学習を各地区の民生委員児童委員協議会で取り組んでいただきための教材を作成しております。

今回の研修では、各市町村民児童協代表の方にお取り組みいただきましたが、今後は各地区にこの事例学習を広めていただき、民生委員・児童委員として、その人の願いや思いを踏まえ、相手の立場に立った支援を行っていくことができるよう努めています。





社会福祉法人ポレポレ 生活介護事業所ハーモニー

紹施設
介紹

生活介護事業所八一モード

支援員 水谷 公哉



じゃがいも収穫

その中でも「生活介護事業所ハーツ
二一」は、定員20名で日進市の折戸町
梨子ノ木で運営している施設です。平成29年4月にオープンし、同敷地内

社会福祉法人ポレポレは平成22年に
法人認可をうけ日進市内で児童発達
支援事業、放課後等デイサービス、
生活介護事業、就労継続支援B型
事業、共同生活援助事業、短期入所
事業、地域活動支援事業などを運営
する法人です。

に翌年5月に共同生活援助事業「なしの木ホーム」をオープンしました。今後は、短期入所事業の「チャレンジホーム」もオープンを予定しております。

社会福祉法人ポレポレの理念でもある「みんなの笑顔がみたいから」を事業の主軸として様々な活動にチャレンジしていくます。

1つ目は、施設内の食堂で平日8時30分～11時30分の3時間限定でオーブンしている「カフェテラス tree&tree」で、地域で暮らす方達との架け橋として活動をしています。一杯ずつハンドドリップでいれます。

その厨房を利用して施設を利用する方達の給食の調理も行っています。利用される方が、美味しく温かい物を存分に楽しめるように当曰調理を基本に取り組んでいます。

おまつりや遠足などの行事をひとつずつ大切に行い、地域の方との共生を目指して行きます。

まだまだ若い施設で、これからもたくさんの方と関わりながら地域と共に歩める施設作りを目指して行きます。

リルたわしやビーズ製品、手縫い商品にも力を入れています。新商品としては、梱包材の「アチアチ」を活用したOne-Rバック（リサイクルバック）作りに取り組んでいます。使って下さる方達に『かわいい！』と好評を頂いており、これから「Natt a雑貨」を背負っていく商品になっています。

2つ目は、授産製品の「Natt a 雑貨」の生産活動です。地域にある施設として社会に貢献し、使う人にはつこりとした時間を過ぎて頂けるような製品を作っています。牛乳パックをリサイクルして絵はがきやポチ袋、

お近くに泊越しの際は、ふらりと遊びにいらっしゃってください。



ポチ袋 絵はがき



成人式



福祉サービス利用支援センターだより
『福祉サービス第二者評価』をご存知ですか
～利用者の事業所選択の一助として～

保育園や障害者、高齢者などの施設が行う福祉サービスの取組みを、県が認めた中立公正な評価機関が評価する事業が、「福祉サービス第三者評価」です。

事業を開始した平成17年度から

33年度までの11年間で、保育園等の児童福祉施設514、障害者施設465、高齢者施設10の、延べ1,013施設が、評価機関と受審契約を交わし、第三者評価を受審しました（平成30年12月末現在）。しかし、任意の事業である上に、費用も手間もかかるため、取り組んでいた事業所は、まだまだ少ないのが現状です。

従来から、福祉サービスを提供して
いる事業所には定期的に行政による
監査が行われていますが、福祉サービス
第三者評価事業は、これとは異なり、
事業所の運営基準を満たした上で、

「規制改革実施計画」を受けて、高齢者・障害者の事業所には、サービス提供の開始にあたって、利用者又はその家族に対し、第三者評価を受審しているかについて説明することが求められるようになりました。

事業所の理念や基本方針の立て方や取組の方針、人材確保や職員の育成に向けた取組、地域貢献や利用者本位の福祉サービスの実践など、65項目程の基準について、受審事業所の状況を評価するものです。

評価対象Ⅱ 組織の運営管理 管理者の責任とリーダーシップ

II-1-(1) 管理者の声
II-1-(1)-① 施設長は、
評価機関のコメント
市が監修した「職員のあり方」
会議等で確認している。
連絡網と一緒に、文
字通り

緊急時
II-1-(1)-②
評価機関のコメン
ト
遵守すべき法令
法令、個人情報
令以外にも國
令、開港法令

評価結果は、ホームページ
愛知県福祉サービ
<http://www.aichi->

※社会的養護関係施設（児童自立支援施設）について
評価結果は全国社会福祉

全国社会福祉協議会福祉サービス第三者評価事業
<http://www.shakyo-hyouka.net/>

※社会的養護關係施設（兒童養護施設、乳兒院、母子生活支援施設、兒童心理治療施設）

但童自立支援施設)については、平成27年度から第三者評価の受審が義務化されており

児童自立支援施設等については、平成27年度から第二回計画の支留が実物化されており、評価結果は全国社会福祉協議会のホームページで閲覧できます。

叶山柏木は全国性の小芸として観覧できます。

全国社会福祉協議会福祉サービス第三者評価事業
<http://www.shakyo-hyouka.net/>



福祉生きがいセンターだより

ねんりんピック富山2018 体験談 愛知県代表テニスチーム3度目の優勝!

テニス スマイル愛知
選手 高木 順



■試合での活躍



■優勝を決めた後、晴れやかな笑顔の愛知県チーム



■表彰式会場でのチーム集合写真

今回のねんりんピック開催地である富山県は、以前から訪れたいと思っていました場所でした。理由は、県庁所在地の間近で3千メートル級の山から水深千メートルを超す湾に急激に落ち込む風景が見られる」と。ヤング、中央から離れていたながら、数社のトップ企業を育んだ地域であるからです。

11月2日、名古屋駅前をバスで出発。バスの旅は休憩も十分とてていただき、快適でした。この日の宿泊地は氷見市のホテル。その夜の夕食・激励会の挨拶で、わがチームは過去に優勝を経験したメンバーが3名（内2名は参加した大会の結果がすべて優勝）おり、今回も優勝しますと言いました。

次の日の総合開会式では、よく練習をされたであろう歓迎アトラクションに感激し、また合同開会式では、規模。私は70歳男子のダブルスで参加していましたので、常に先陣を切り、この日は全勝で終えることができました。途中、時々雨に見舞われて中断もありましたが、チームとしても1位通過を果たすことができました。

明くる5日はいよいよ決勝トーナメント。予めドローが発表されていましたので、1回戦の相手は名古屋市チームと分かっていました。同じ地域ということもあり顔見知りも多く、接戦となることは覚悟していました。チーム内では「」を勝ち抜けば優勝が

いたが、快適でした。この日の宿泊地は氷見市のホテル。その夜の夕食・激励会の挨拶で、わがチームは過去に優勝を経験したメンバーが3名（内2名は参加した大会の結果がすべて優勝）おり、今回も優勝しますと言いました。

4チームのリーグ戦で、18ブロックの規模。私は70歳男子のダブルスで参加していましたので、常に先陣を切り、この日は全勝で終えることができました。途中、時々雨に見舞われて中断もありましたが、チームとしても1位通過を果たすことことができました。

見てみると、励ましあつっていました。いざ対戦が始まると先鋒の私たち敗戦。しかし、60歳女子ダブルスが健闘、続く60歳男子ダブルスの快勝を引き出してくれました。2回戦では3ペアともスコア4-0、相手チームからは「血も涙もない」と言われて進み、念願の栄冠を手にしましたが、内心は、激励会の挨拶が大言壮語となりずに済み、ほっとしています。勝因を振り返りますと、天候に恵まれ短縮ゲームとならず実力勝負が發揮できたことと、チームがいろいろな面でまとまっていたことに尽きると思います。

最後に、この大会の運営に関わっていただいたすべての方々に感謝申し上げるとともに、今後のねんりんピックのますますの「」発展をお祈り申し上げます。

「おわら風の盆」も間近で見せていました。この日は早朝からの行動日でしたが、くつろぎことができました。11月4日は予選リーグ当日、会場は岩瀬スポーツ公園テニスコート。優勝するために、ここを1位通過する必要があります。予選は、1ブロック

トップアスリートや指導者による講演会並びに実技指導を通じて、障害者スポーツの体験及び、技術向上の指導などを図り、障害のある方の自立や社会参加の促進及び県民の障害に対する理解を深めることを目的として、「障害者スポーツの体験・ふれあい交流2018」を開催しました。



■池田樹生選手による講演(陸上)

実施した競技は、陸上（8月25日（土）刈谷市総合運動公園ウェーブスタジアム刈谷）、車いすダンス（11月10日（土）刈谷市立刈谷特別支援学校及び小垣江東小学校）、卓球（11月25日（日）刈谷市心身障害者福祉会館）、聴覚障害者バレーボール（12月15日（土）愛知県立岡崎聾学校）、ボッチャ（12月22日（土）愛・地球博記念公園）の5競技です。

トップアスリートや指導者による講演会並びに実技指導を通じて、障害者スポーツの体験及び、技術向上の指導などを図り、障害のある方の自立や社会参加の促進及び県民の障害に対する理解を深めることを目的として、「障害者スポーツの体験・ふれあい交流2018」を開催しました。

障害のあるなしに問わらず、田代ひろから障害者スポーツに問わっている方や、初めて障害者スポーツを体験する方など、幅広い層の方に参加いただき、大変盛況のうちに実施されました。また、今年より本事業PRのために缶バッジを作成し、参加賞として配布しました。



■車いすダンス集合写真



講師の方々をはじめ、障害者スポーツ指導員、ボランティアの皆さんのが参加・協力もあり、和やかな雰囲気のなかでの開催となりました。トップアスリートの皆様による競技のデモンストレーションでは、迫力に息をのみ、また、実際に競技指導や競技経験ができたことは、参加者の方々にとって非常に大きな体験となつたようです。

また、車いすダンスの際には、シンガーソングライターの清貴氏にサプライズ

ゲストとして登場いただき、代表曲「無限大」の生歌で車いすダンスを楽しみました。参加者からは、「初めて参加したが、非常に楽しかった。」「来年度もぜひ開催してほしい。」と好評でした。

この事業をきっかけとして、障害者スポーツ、ひいてはパラリンピックなどに関心を持ち、障害者スポーツを通じての社会参加につながる機会となつたら幸いです。

最後に、お忙しいところ、講義や実技で丁寧にご指導くださいました講師や協力者の皆様、ありがとうございました。



■みんなで一緒にボッチャ体験



トップアスリートと障害者スポーツを楽しむ!!

第7回あ・い・ち・ふ・く・しシンポジウム

県民をはじめ、福祉関係者・行政・大学など幅広い方々の「参加をいただき、『2040年の福祉社会をみつめて、超高齢社会を拓く、先端技術と新しいまちづくりを考える』」をテーマに、今回で7回目となる「あ・い・ち・ふ・く・しシンポジウム」を2月5日に名古屋ガーデンパレスで開催しました（県社協・中日新聞社・中日新聞社会事業団共催）。

今回のシンポジウムでは、女優として活躍する傍ら、早稲田大学人間科学部大学院博士課程に在籍するいとうまい子さんをゲストにお招きし、いとうさんが開発したロボット・ロームを予防するための支援ロボット「ロコモティック」についてお話しいただき、来場者の皆さんは、とても興味を持たれた様子でした。

続いて、今回のシンポジウムのメインテーマである「2040年の福祉社会をみつめて」と題し、東京大学高齢社会総合研究機構の辻特任教授に基調説明していただいた後、シンポジストを交えて意見交換を行いました。“日常生活圏を土台に置いたまちづくり（コンパクトシティ）”とか、“ネットワークのまちづくり（AI・ロボットの活用）”、“まちのリフオーグビジネスの必要性”など、これから「超高齢・人口減少社会のまちづくり」に関する視点について、大変貴重な意見をいただきました。

県社協は今後も引き続き、「明るく」「樂しく」福祉を語れる世の中になるよう、『愛知』から福祉の輝きを発信し、「あんしんして・いきいきと・ちいきで・ふつうに・くらせる・しゃかい』（あ・い・ち・ふ・く・し）の実現を目指し、様々な取組を考えていきたいと思います。なお、シンポジウムの詳細については、以下のとおりです。

★ゲスト・スピーチ★

「私の夢～介護予防ロボットの研究を通して“人間の幸せづくり”に繋がるために～」
いとうまい子さん 女優、早稲田大学人間科学部大学院博士課程在籍



★基調説明★

「2040年の福祉社会をみつめて」

辻 哲夫 氏 東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授

★シンポジウム★

《シンポジスト》

辻 哲夫 氏 東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授

大島 伸一 氏 国立長寿医療研究センター 名誉総長

硯川 潤 氏 国立障害者リハビリテーションセンター研究所福祉機器開発部 室長

井上 恵太 氏 株式会社元代表取締役所長

東北大学未来科学技術共同研究センター シニアリサーチフェロー

菅 敬介 氏 トヨタ自動車株式会社未来創生センターBR メディケアロボット室 室長

都築 晃 氏 藤田医科大学地域包括ケア中核センター 医学博士

大沢 勝 愛知県社会福祉協議会 会長

《コーディネーター》

飯尾 歩 中日新聞社 論説委員

《来賓》

平田 雅也 氏 愛知県健康福祉部 部長



出典

- 1.認定特定非営利活動法人児童虐待防止全国ネットワークHP
- 2.認定NPO法人 J.POSHHP
- 3.エイズ予防情報ネットHP

ごたえは…巻末をご覧ください。

Q 啓発活動や支援の意思を示すために身に付けるリボンを「アウェアネスリボン(Awareness ribbon)」と呼び、リボンを身に付けたり、SNS等で発信することを「リボン運動」と呼びます。訴える課題によってリボンの色が変わり、それぞれにメッセージがあります。次の3つの活動・支援は何色のリボン運動でしょうか。

- 1.「子ども虐待のない社会の実現」を目指す市民運動
- 2.乳がんについての正しい知識を多くの人に知って頂き、その結果乳がんから引き起こされる悲しみから一人でも多くの人の命を守る活動
- 3.エイズに苦しむ人々への理解と支援の意思

● 愛知県共同募金会だより

「連合愛知助け合い運動」 募金寄託贈呈式

連合愛知（日本労働組合総連合会愛知県連合会）では、今年度で27回目の「連合愛知助け合い運動」が実施されました。

組合員の方々の積極的な運動の展開により、3,482万余円の実績を認められ、去る2月25日に連合愛知の佐々木会長から、県共同募金会の岡谷会長に寄付金の目録が寄託されました。

この寄付金は、NPO法人が運営する福祉施設等の整備費、社会福祉協議会へ地域福祉活動用車両の整備費、障害者福祉施設へ福祉用車両の整備費として配分を予定しております。また、施設入所等児童に就職・進学支度支援金の贈呈を行います。

なお、この運動は、平成4年度から始まり、今年度までに総額10億4,655万余円の多額の寄付を共同募金会に寄せられています。

また、同日・同会場にて、愛知県労働者福祉協議会からも、社会福祉のために21万余円のご寄付をいただきました。



■右から、連合愛知 佐々木会長、共同募金会 岡谷会長、愛知労福協 畑会長

就職・進学支度支援金贈呈式開催

3月12日、愛知県社会福祉会館（名古屋市東区）において「連合愛知助け合い運動就職・進学支度支援金贈呈式」を開催します。

この財源は「連合愛知助け合い運動」によるもので、この春、就職もしくは大学等へ進学する施設入所等児童に就職・進学支度支援金を贈呈します。

昨年までは就職する児童に贈呈しておりましたが、今年からは大学等へ進学する児童にも贈呈することとなりました。

当日は、連合愛知の佐々木会長より、参加児童に対し、就職・進学支度支援金10万円を一人ひとりに手渡されます。

また、式典後の懇談会では、児童から使いみちや将来の夢や希望について発表いただきます。



■昨年の贈呈式の様子

“ありがとう”メッセージ

皆様の心
のこもった募
金に感謝し
ます。ありが
とうござい
ました。



大きなカラーディスプレイが付いており、
操作がとても楽になりました。
これからこの職業用刺しゅうミシンで、
どんな刺しゅうが縫わっていくのかとても
楽しみです。
パワーアップした刺しゅうミシンで生産
力アップ、工賃アップに繋げていけるよう
頑張ります。

特定非営利活動法人夢んぼ
地域活動支援センターWS夢んぼ（愛西市）

配分事業 .. 機器備品整備
刺繡ミシン、刺繡ミシン専用台

私たち「夢んぼ」の刺しゅう工房に
新しい刺しゅうミシンを購入することができます。ロボットのような見た目の
大きな職業用刺しゅうミシンです。6色の
糸を自動で切り替えて縫うことができ、
今までの家庭用刺しゅうミシンと比べると、
スピードもパワーも正確性も段違いです。

福祉の保険 ご案内

取扱
代理店

楽天インシュアラント
(旧 愛知福祉朝日保険サービス)
TEL.052-221-0294

引受
保険会社

三井住友海上火災保険株
TEL.052-223-4360

あいのふくし 2019.03 no.495

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会主なお問い合わせ先

ボランティア活動保険				
<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア活動中のケガを補償(傷害事故) ●活動中に人にケガをさせてしまった時や人の物を壊してしまった事故を補償(賠償事故) 				
傷害事故	保険金の種類	保険金額(補償の金額)		
		Aプラン	Bプラン	Cプラン
		死亡保険金 後遺障害保険金	700万円	950万円
	入院保険金 (1日につき)	5,000円	6,000円	6,500円
	通院保険金 (1日につき)	3,000円	3,600円	4,000円
賠償事故	手術保険金	入院中に受けた手術: 入院保険金日額×10 入院中以外の手術: 入院保険金日額×5		
	対人・対物共通	5億円(支払限度額)		
人格権侵害	基本プラン保険料	250円	300円	350円
	基本+天災プラン保険料*	400円	500円	600円

*天災プラン…地震・噴火・津波によるケガも補償

○補償内容および天災Cプラン保険料が改定されました。

2019年度のボランティア保険の受付が始まっております。4月1日からの活動の事故補償を必要とされる場合は、3月中に加入手続きを行う必要があります。平成30年度にご加入いただいたいでいる方で、引き続きボランティア活動をされる方は、お住まいor活動場所の市区町村社会福祉協議会で忘れずにお手続きください。保険の内容については、本会ホームページ「福祉の保険」に掲載しております。

ボランティア行事用保険			
社協やボランティア活動を推進している 民間団体が主催の行事中のケガや賠償事故を補償			
		保険金の種類	
ケガの補償	本人の事故	死亡保険金	
		510万円	
		後遺障害保険金	
		510万円(限度額)	
		入院保険金(1日につき)	
賠償責任の補償	対人	3,500円	
		通院保険金(1日につき)	
		2,200円	
		手術保険金	
		入院中に受けた手術: 入院保険金日額×10 入院中以外の手術: 入院保険金日額×5	
対物	1名につき	2億円	
	1事故	2億円(限度額)	
	1事故	1,000万円(限度額)	
単位		保険料	
日帰行事	行事区分	30円	
		135円	
		265円	
宿泊行事	1名につき	1泊2日	
		251円	
		2泊3日	
		308円	
		3泊4日	
		314円	
1泊5日		373円	
5泊6日		379円	
6泊7日		385円	

*危険度の高いスポーツ等の行事について掛金を新設。
行事区分については、保険パンフレットにてご確認ください。

ご寄付に感謝

本基金が設置している福祉基金にたくさんのご寄付をいただき、ありがとうございました。みなさまからの善意を「あたたかい福祉社会」づくりに活かしていくよう事業に取り組んで参ります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いします。

ご寄付いただいた方(平成30年12月～平成31年1月)(5件 ご寄付順)

水谷 雄 様……………(名古屋市)
中村 教子 様……………(名古屋市)
ビューティサロンゆかり 様……………(名古屋市)
フードショップ恒川 様……………(名古屋市)
小野 直彦 様……………(名古屋市)

ミニ福祉検定 解答

A
1.オレンジリボン
2.ピンクリボン
3.レッドリボン



出典:1.認定特定非営利活動法人
児童虐待防止全国ネットワークHP
2.認定NPO法人 J.POSHHP
3.エイズ予防情報ネットHP

問題は…10ページにあります。

ソウェルクラブ

(福利厚生センター)ご加入のおすすめ

新規会員 募集中!

会員数 262,000人 /

職員の健康管理のために

- 生活習慣病予防健診費用助成
- 健康生活用品給付
- スポーツクラブ ●電話健康相談

職員の慶事のお祝いに

- 結婚お祝品贈呈 ●出産お祝品贈呈
- 入学お祝品贈呈
- 永年勤続記念品贈呈
- 長期勤続者退職慰労記念品贈呈

地域に密着した事業

- 会員交流事業(旅行・観劇・スポーツ大会等)
- 地域開発メニュー

職員の万一の際に

- 会員の死亡弔慰金
- 会員の配偶者の死亡弔慰金
- 会員の入院・手術見舞金
- 災害見舞金

全国約75,000か所の施設を割引価格で利用できる

ソウェルクラブ“クラブオフ”

職員の生活サポートのために

- 住宅ローン ●特別資金ローン
- ソウェル団体生命保険・傷害保険
- 小売店、引越サービス、文具・消耗品、書籍等

各種情報提供

- 会員情報誌 ●ホームページ

加入要件

- ・契約対象者…社会福祉事業又は介護保険事業(※)を経営する者
- ・加入対象事業…社会福祉事業又は介護保険事業(※)
- ・加入対象者…上記事業に従事する役職員全員(非常勤職員含む)

※対象事業の詳細についてはお問い合わせください。

掛 金

- ・第1種会員(常勤職員向け)……毎年度1万円
- ・第2種会員(非常勤職員向け)…毎年度5千円

※第2種会員は、利用できサービスが一部限定されます。

※第2種会員は、利用できサービスが一部限定されます。

加入申し込み・お問い合わせは、TEL 0120-292-711

FAX 0120-292-722

http://www.sowel.or.jp/

社会福祉法人 福利厚生センター

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1

NBF小川町ビルディング

